

# 日本測地学会第92回講演会プログラム

11月9日(火)

10:30～12:30 測地一般(1)・測地理論・地球回転

座長：飛田幹男(建設大)・小林京子(地理院)

1. 鉛直線偏差とその三角測量データへの影響(10分)

(株)三和 中根勝見

(株)日豊 藤井陽一郎

2. 公共基準点の日本測地系とJGD2000間の座標変換(10分)

(株)三和 進藤恒一、神山道也、中根勝見

3. 地心座標から測地座標へ的高速変換(12分)

国立天文台 福島登志夫

4. 日本測地系と世界測地系の変換パラメータの再決定(12分)

水路部 仙石 新、加藤 剛、福良博子、藤田雅之、小山 薫、矢吹哲一  
朗

5. 測地成果 2000 のための座標変換パラメータ (12 分)

建設大学校 飛田幹男

6. 測地成果 2000 対応座標変換プログラム“KENQ”(12 分)

(株)パスコ 原田健久

7. 日独 V L B I 共同観測 (K4 システムによる) (12 分)

国土地理院 小野垣亨子、芝 公成、石原 操、根本恵造、岩田昭雄、高島和宏、栗原 忍、小林京子

8. 国土地理院における国内 V L B I 観測 (1996 - 1999) (12 分)

国土地理院 栗原 忍、高島和宏、石原 操、根本恵造、岩田昭雄、芝 公成、小野垣亨子、小林京子

9. 岐阜大 V L B I 計画 (12 分)

岐阜大工 高羽 浩、若松謙一、吉田 稔

通総研 近藤哲朗、栗原則幸、小山泰弘、中島潤一、市川隆一、関戸 衛、川合栄治、雨谷 純、木内 等、高橋幸雄

10. 時間領域における数値的畳み込み及び非剛体地球の章動理論への応用 (12 分)

東大院理 白井俊道

国立天文台 福島登志夫

12:30 ~ 13:30 地球潮汐シンポジウム組織委員会・実行委員会(鳳凰の間)

13:30 ~ 16:10 測地一般(2)・地球潮汐・海洋測地・惑星測地

座長: 大江昌嗣(国立天文台)・花田英夫(国立天文台)

11. 日本の重力ジオイド JGE01D98 における長波長成分の系統誤差(12分)

国土地理院 黒石裕樹

12. 全国ジオイド測量の再解析 - 序報(12分)

国土地理院 黒石裕樹、田中和之、安藤 久、重松宏美、斎藤 正、國見利夫、小菅俊宏、畑中雄樹、松村正一

13. Path independent Heights-A Case Study in the Chubu/Hokuriku Region  
(12分)

京大院理 Ateya Ismail Lukandu, Shuzo Takemoto, Yoichi Fukuda

国土地理院 Yuki Kuroishi

14. THE NEW INDONESIAN NATIONAL GEODETIC NETWORK(12分)

National Coordination Agency for Survey and Mapping, Indonesia Cecep Subarya, Amin Widada Lestariya(現高知大院理)

15. ダイナミック荷重ラブ数の地球内部構造依存性 (12分)

東大地震研 辻大二郎、大久保修平

16. 東太平洋海膨南部拡大軸付近における海底圧力変動 (12分)

東大海洋研 藤本博巳

東大地震研 望月将志

海洋科技センタ 満沢巨彦

国立天文台 松本晃治、佐藤忠弘

17. 衛星高度計データに基づく海洋底の構造抽出の試み (12分)

京大院理 寺田久美子、福田洋一

18. 月面天測望遠鏡 (ILOM) による月ひょう動観測：擬似観測データによる解析 (12分)

国立天文台 日置幸介、国立天文台RISEグループ

19. 月面天測望遠鏡 (ILOM) 計画の技術開発 (12分)

国立天文台 花田英夫、日置幸介、河野宣之、大江昌嗣、坪川恒也、鶴田誠逸、石川利昭、荒木博志、松本晃治、根澤隆、唐牛 宏、

総合大院大 河野裕介

宇宙開発事業団 板垣春昭、岩田隆浩、金子豊、横山隆明

岩手大 船崎健一、河内正治

20 . 月面天測望遠鏡の光学特性 ( 12 分 )

国立天文台 高根澤隆、花田英夫

ILOM 検討グループ

21 . 月面天測望遠鏡における基準水平面としての水銀面の評価 ( 12 分 )

国立天文台 高根澤隆、花田英夫

岩手大 河内正治、船崎健一

ILOM 検討グループ

22 . Lunar Prospector の相対 V L B I 観測 ( 12 分 )

総合大院大 河野裕介

国立天文台 花田英夫、岩館健三郎、荒木博志、河野宣之

通総研 小山泰弘

国土地理院 福崎順洋

23 . 潮汐による地球・月系の進化 ( 12 分 )

国立天文台 大江昌嗣

宇宙科学研 安部正真

16:10～16:20 休憩

16:20～18:20 計測技術

座長：小山泰弘（通総研）・市川隆一（通総研）

24．ショートアーク・ローカル解析のKSP - SLR網への適用（12分）

通総研 勝尾双葉、大坪俊通

25．精密水晶温度計による釜石鉱山（入り口から2Km, かぶり450m）における湧水温度の測定（10分）

名大院理 山内常生

西松建設(株) 平野 享

東大地震研 石井 紘

山口大工 佐野 修

26．多チャンネル水蒸気ラジオメータによる超過光路長の推定精度（12分）

国立天文台 佐藤克久、原忠徳

27．水沢10mアンテナを用いた差動ラジオメータ実験（12分）

国立天文台 原忠徳、浅利一善、岩館健三郎、田村良明

28 . 大気位相モニタを用いた水沢における位相ゆらぎ観測 ( 12 分 )

国立天文台 久慈清助、原忠徳、佐藤克久、浅利一善、岩館健三郎、酒井俐、笹尾哲夫

29 . G P S 測地網と長さ標準の整合性確立に関する研究 ( その 4 ) - 基線長に依存する観測誤差の評価 - ( 12 分 )

国際航業(株) 夏淑輝

国土地理院 畑中雄樹、阿部 馨、山本宏章

30 . G P S がとらえた温度変化による V L B I アンテナの変形 ( 12 分 )

国土地理院 小林京子、松坂 茂、石原 操、根本恵造、岩田昭雄、芝公成、小野垣亨子、高島和宏、栗原忍

31 . 3 つの宇宙測地技術の観測局( コロケーション局 )における精密地上測量( 12 分 )

国際航業(株) 長谷川浩司、夏淑輝、田村斉、大泉純也

通総研 吉野泰造、国森裕生、雨谷純、勝尾双葉

日立製作所 菊川久義

32 . V L B I 標準インターフェースの仕様制定 ( 10 分 )

通総研 小山泰弘、近藤哲朗、中島潤一、木内 等、関戸 衛、鈴山智也、市川隆一、瀬端好一

国立天文台 川口則幸、小林秀行

東大理 木村守孝

### 33. 衛星の位置測定 (12分)

エア・スペース・ジャパン 川俣健一

18:10～ 宇宙技術測地利用小委員会 (鳳凰の間)

18:10～ 地殻変動・海水準小委員会 (桂の間)

---

### 11月10日 (水)

9:00～10:30 重力 (1)

座長：黒石裕樹 (地理院)・駒澤正夫 (地質調)

### 34. ヘリコプターによる重力測定 (第2報) (12分)

東海大海洋 瀬川爾朗、楠本成寿

朝日航洋(株) 長谷川博、関崎征一、高田和典、中山英二、鈴木始

地質調査所 石原丈実、駒澤正夫、ジョン・ジョセフ

(株) トキメック 山本貫志、佐久間貞臣



35 . IB and NIB hypotheses and their possible differentiation by GRACE ( 12 分 )

京大院理 フォルドバリ・ロラン、福田洋一

36 . 岩手山における絶対重力観測 ( II ) ( 12 分 )

国土地理院 木村 勲、町田守人、安藤 久、豊田友夫、小菅俊宏

37 . 京都における絶対重力計 FG5#210 による重力測定 ( 12 分 )

京大院理 東敏博、福田洋一、竹本修三、小笠原志歩里

38 . 京都における絶対重力計 FG5 を用いた超伝導重力計の感度検定 ( 10 分 )

京大院理 小笠原志歩里、東敏博、福田洋一、竹本修三

39 . 携帯型重力計の連続観測による非潮汐重力変化検出の可能性 ( 12 分 )

国立天文台 中井新二

40 . 神津島内における相対重力変化 ( 1998 年 11 月 - 1999 年 7 月 ) - シントレックス自動重力計の精度評価 - ( 12 分 )

宇宙開発事業団 小林茂樹

名大院理 奥田 隆、木股文昭

東大地震研 大久保修平

41．水縄断層における重力構造（10分）

九大院工 川口昌宏、西島 潤、藤光康宏、江原幸雄

北大院理 茂木 透

10:30～10:40 休憩

10:40～12:30 重力（2）

座長：黒石裕樹（地理院）・駒澤正夫（地質調）

42．福岡市警固断層周辺の重力構造（10分）

九大院工 西島 潤、川口昌宏、

北大院理 茂木 透

(株)フジタ 加藤卓朗

43．秩父山地の重力・密度構造（12分）

日大文理 萩原幸男、鈴木淑子

地質調査所 村田泰章

44．北部フォッサマグナ地域の重力異常（12分）

名大院理 志知龍一、足立 守

東大地震研 大久保修平

北大院理 山本明彦

45 . Gravity Anomaly of Indonesian waters from Combination of Satellite Altimeter and Shipboard Gravity Data ( 12 分 )

Graduate School of Science Leni Sophia Heliani

京大院理 福田洋一

46 . 中国雲南省麗江盆地の重力調査 ( 10 分 )

地質調査所 駒澤正夫

京大防災研 中村佳重郎、赤松純平

雲南省地震局 蔣楽群、蔡紹平

麗江県地震局 李康龍、趙志光

47 . ABIC 最小化法による地殻表層密度分布推定の今後の可能性と問題点 ( 12 分 )

地質調査所 名和一成、村田泰章

48 . 10m メッシュ標高データを用いた地形補正 ( 12 分 )

京大院理 岩野祥子、福田洋一

49 .地形起伏の影響を原理的に受けない重力異常分布の構成に関する一考察( 12 分)

応用地質(株) 野崎京三、大下賢一

50 . 地質調査所重力 CD-ROM の編集 ( 12 分)

地質調査所 村田泰章、駒澤正夫、広島俊男、石原丈実、川村政和

12:30 ~ 13:30 測地研連重力・ジオイド小委員会 ( 鳳凰の間)

13:30 ~ 15:00 G P S ( 1 )

座長 : 市川隆一 ( 通総研 ) ・畑中雄樹 ( 地理院 )

51 . 凍上現象による電子基準点の変位(10 分)

国土地理院 阿部 馨、河和 宏、藤咲淳一、米溪武次、菅富美男、田村孝、菊田有希枝、堀田暁子、都筑三千夫

52 . 電子基準点の日照変位 ( 10 分)

国土地理院 阿部 馨、菊田有希枝、堀田暁子、堀 弘、菅富美男、田村孝、藤咲淳一、大滝 修、日下正明、畑中雄樹、石原 操

53 . G P S データ時間変化の相関解析 ( 12 分)

日大文理 鈴木淑子、萩原幸男

54 . GEONET ルーチン解析におけるクラスター結合の問題について ( 12 分 )

国土地理院 畑中雄樹

UCAR/GST James Johnson, Christian Rocken

55 . GEONET におけるマルチパス及びレイドームの影響 ( その 3 ) ( 12 分 )

国土地理院 畑中雄樹、澤田正典、堀田暁子、日下正明

UCAR/GST James Johnson, Christian Rocken

56 . GEONET における積雪の影響について ( 10 分 )

国土地理院 畑中雄樹、藤咲淳一

57 . 中部地方における G P S 変位場の下部地殻定常スベリ断層によるモデル化  
と飛騨山脈の多重応力場 ( 12 分 )

富山大理 中川靖浩、川崎一郎

58 . G L O N A S S を併用した S G P S 測位の精度の向上 ( 2 ) ( 12 分 )

( 株 ) 日豊 田中 耀、藤井陽一郎

15:00 ~ 15:10 休憩

15:10～17:30 GPS ( 2 )

座長：市川隆一（通総研）・畑中雄樹（地理院）

59．三宅島におけるローカルな水蒸気変動（12分）

名大院理 三輪篤、仮屋新一、平原和朗、木股文昭

60．ローカル規模の気象擾乱によるGPS測位解誤差 - 1997年3月伊東地域の場合 - （12分）

名大院理 木股文昭、仮屋新一、高井香里

アースウェザー 加藤 賢

61．前線接近に伴う伊豆半島周辺の大気水平勾配とGPS座標値解析解の系統誤差（12分）

防災科研 島田誠一

気象研 瀬古 弘、中村 一、青梨和正

マサチューセッツ工科大 T.A.Herring

62．水蒸気ラジオメータによって観測された宇治市における水蒸気分布の異方性（10分）

(株)日建技術コン 田中寅夫

京大防災研 細善信、原田昌武、林泰一

エジプト NRIAG Ashraf Mousa

名大院理 平原和朗

63 . G P S、ラジオゾンデ、地上気象観測による梅雨期の可降水量の比較 (12分)

鹿児島大理 呉新華、田中 穰

九大理島原 松島 健

長崎大環境 荒生公雄

京大防災研 大石 哲

気象研 小司禎教

防災科研 島田誠一

64 . キャンセル

65 . W V Rによる大気遅延変動の評価実験 - その2 - (12分)

通総研 市川隆一、小山泰弘、近藤哲朗、大久保 寛、花土 弘

気象研 青梨和正、小司禎教

国土地理院 畑中雄樹

千葉大 山本尉太、高村民雄

環境研究所 松重一夫

66 . 京都における G P S 連続観測 (10分)

京大院理 関博一、藤森邦夫、竹本修三

67. 岐阜県瑞浪のGPS連続観測(12分)

名大院理 高井香里、木股文昭

東濃地震科研 大久保慎人

68. 地質調査所GPS連続観測網の初期成果(12分)

地質調査所 大谷 竜、小泉尚嗣、松本則夫、佃栄吉

69. 山岳地域におけるGPS測量の高さの誤差要因 について(12分)

静岡大理 錦織牧子、里村幹夫

防災科研 島田誠一

(株)新東海コン 内田恭司

宇宙開発事業団 小林茂樹

70. GPS津波計の開発(12分)

東大地震研 加藤照之

日立造船(株) 寺田幸博、木下正生、柿本英司、一色 浩

日立造船情報シス(株) 丹野貴之、神崎政之



司会：萩原幸男（日大文理）

1) 全般

田中寅夫（日建技）・竹本修三（京大院理）

2) Section I (Positioning)

島田誠一（防災科研）・市川隆一（通総研）

3) Section II (Advanced Space Technology)

吉野泰造（通総研）・日置幸介（国天文台）

4) Section III (Determination of the gravity field)

福田洋一（京大院理）・黒石裕樹（地理院）

5) Section IV (General theory and methodology)

徐 培亮（京大防災研）

6) Section V (Geodynamics)

加藤照之・大久保修平（東大地震研）

7) Geodesy beyond 2000

仙石 新（水路部）

8) JSG14(Insights into earth system science)

佐藤忠弘（国天文台）・木股文昭（名大理）

9) JSG24(Probing the atmosphere by GPS)

市川隆一（通総研）・島田誠一（防災科研）

19:00 ~ 懇親会

---

11月11日(木)

8:45 ~ 10:10 地殻変動(1)・南極測地

座長：小林茂樹(NASDA)・中川弘之(地理院)

71. 球対称な粘弾性地球モデルに対するコサイスマックな変形の励起理論(12分)

東大地震研 大久保修平

72. 球対称粘弾性体地球モデルの変形問題 1) 安定性解析(10分)

東大地震研 大木裕子、大久保修平

73. 回転する点膨張源による地表変位の再現(12分)

建設大学校 海津 優

74. 時間変動楕円体高の理論的考察と御前崎の年周変動等への適用(12分)

鹿児島大理 田中 穰

75 . 山崎断層安富春基線網測量結果 - 兵庫県南部地震前後の変化 - ( 12 分 )

京大院理 藤森邦夫

神戸学院大人文 大塚成昭

気象研 山本剛靖

76 . 韓半島南部 - 山陰沖の地震テクトニクス(12 分)

国立韓京大学 崔 允秀

成均館大學 崔 在和

ユニオン技術(株) 佐藤 裕

77 . 最近の桜島火山とその周辺の地殻変動 ( 12 分 )

鹿児島大理 田中 穰、呉新華

九州大理 松島 健

長崎大環境 荒生公雄

10:10 ~ 10:20 休憩

10:20 ~ 12:30 地殻変動 ( 2 )

座長 : 小林茂樹 ( NASDA ) ・ 中川弘之 ( 地理院 )

78 . G P S 連続観測による上下地殻変動検出の試み ( 12 分 )

国土地理院 村上 亮、斎藤 正、多田 堯

79．差分干渉 SAR による海洋潮汐荷重変形の面的把握（12 分）

東大地震研 古屋正人、大久保修平

80．S A R 干渉処理における軌道誤差と大気位相遅延の補正方法 - 地殻変動検出への応用 - （12 分）

宇宙開発事業団 島田政信、小林茂樹

名大院理 藤井直之

国土地理院 村上亮

81．L バンド干渉 S A R による活火山周辺の地殻変動の検出 - 岩手火山、伊豆半島東部などを例として - （12 分）

宇宙開発事業団 小林茂樹

名大院理 藤井直之

東大地震研 大久保修平

82．干渉 S A R による岩手山周辺の 2.5 次元地殻変動検出（12 分）

国土地理院 藤原 智、西村卓也、村上亮、中川弘之

建設大学校 飛田幹男

83 . JERS-1 による干渉 SAR で検出した関東平野北部の地盤沈下 ( 12 分 )

国土地理院 中川弘之、村上 亮、藤原 智

建設大学校 飛田幹男

84 . JERS-1 の 3-パス干渉 SAR 法から得られた宗谷海岸域の氷床変動・変形の  
検出 ( 12 分 )

総研大 小澤 拓

国立極地研 土井浩一郎、渋谷和雄

85 . 初期応力測定用インテリジェント回収型歪計の開発 ( 12 分 )

名大院理 山内常生

東大地震研 石井 紘、松本滋夫、平田安廣

86 . 深いボーリング孔における初期応力測定のためのオーバーコアシステムと  
方法について ( 12 分 )

東大地震研 松本滋夫、石井 紘

名大院理 山内常生

87 . 深いボーリング孔内のオーバーコアによる歪み観測と初期応力測定 ( 12 分 )

東大地震研 石井 紘、松本滋夫

名大院理 山内常生

東濃地震科研 青木治三

東濃地科学センター 吾妻瞬一

88 . 釜石鉱山における 3次元歪み・応力観測 - トンネルの 2Km 奥、かぶり 450m  
地点での 2本のボーリング孔における歪み観測による - (12分)

東大地震研 石井 紘、松本滋夫、平田安廣、中尾 茂

名大院理 山内常生

山口大工 佐野 修

西松建設(株) 平野 享

12:30 ~ 14:00 日本測地学会評議会 (鳳凰の間)

14:00 ~ 17:30 特別シンポジウム

座長：平原和朗 (名大院理) ・田部井隆雄 (高知大理)

89 . G P S連続観測より得られた日本列島の地殻水平変動のブロック・断層モデル (15分)

京大防災研 橋本 学

国土地理院 宮崎真一

U C L A David D. Jackson

90 . 中央構造線トラバースGPS稠密観測 - 断層の深部構造とすべり分布を探る - (15分)

高知大理 田部井隆雄

京大防災研 橋本 学、細 善信

名大院理 木股文昭、平原和朗

九州大理 松島 健

東大地震研 加藤照之、中尾 茂

国土地理院 宮崎真一、越智久巳一、鷺谷 威

国立天文台 日置幸介

(株)日建技術コン 田中寅夫

91 . GPSで見る跡津川断層 (15分)

名大院理 平原和朗

京大防災研 安藤雅孝、細善信、和田安男

92 . 西南日本の速度場を読み解く (15分)

国立天文台 日置幸介

国土地理院 宮崎真一

93 . 濃尾地域の深部基盤構造三次元化に関する考察 (15分)

応用地質(株) 松澤 宏、馬場干児、野崎京三

94 . 時間発展のインバージョン手法による四国南西部の地殻変動解析 ( 15 分)

国土地理院 村上 亮、小沢慎三郎、多田 堯

95 . 北海道北部・サハリン南部の地殻活動 - アムールプレート収束帯 - ( 15 分)

北大理 高橋浩晃

名大院理 木股文昭

サハリン IMGG N . ワシレンコ

北大理 笠原 稔

96 . Preliminary Results on the Tectonic Motions in the Region of Sulawesi Determined from GPS Observations ( 12 分)

Delft University of Technology, Delft Institute for Earth Oriented Space Research(DEOS), The Netherlands Sarsito DA, WJF.Simons, BAC Ambrosius, and J Kahar

97 . Estimation of Slip Rates along the Philippine Fault Zone ( 12 分)

Philippine Institute of Volcanology and Seismology Ishmael C.Narag

---

「ポスターセッション」I



11月9日(火)13時00分 ~ 11月10日(水)12時00分

1. 近接するSLR観測局による同一衛星反射光受信実験

通総研 雨谷 純、国森裕生、勝尾双葉

2. 1998年9月3日の岩手山南西部地震(M6.1)に伴う重力・地殻変動の総合解析

東大地震研 田中愛幸、大久保修平

国土地理院 町田守人、木村 勲、小菅俊宏

3. 長周期海岸潮汐の力学特性 - 海洋のQと準地衡流的性質 -

国立天文台 高根澤隆、松本晃治、大江昌嗣

「ポスターセッション」II

11月10日(水)13時00分 ~ 11月11日(木)12時00分

4. 阪神地域の重力異常精査

名大院理 志知龍一、足立 守

京大防災研 中村佳重郎、赤松純平、尾上謙介

岡山理大総合情報 西村敬一

島根大総合理工 小室裕明

大阪府三国丘高 佐藤隆春

国立天文台 中井新二

地質調査所 駒澤正夫、村田泰章

#### 5. 西南日本全域の重力異常図

名大院理 志知龍一

北大院 山本明彦

地質調査所 村田泰章

#### 6. 日本重力図（ブーゲー異常図）

地質調査所 駒澤正夫、広島俊男、石原丈実、村田泰章、山崎俊嗣、上嶋正人、牧野雅彦、森尻理恵、岸本清行

名大院理 志知龍一

富山大 木川栄一